

日本地学教育学会 2023 年度第 1 回常務委員会議事録

日時：2023 年 9 月 25 日（月）18 時 00 分～19 時 05 分

場所：Zoom による Web 会議

出席者：川村教一，伊藤孝，藤岡達也，三次徳二，上栗伸一，小森次郎，澤口隆，内記昭彦，中林俊明，西浦慎悟，平田豊誠，廣木義久，松本現，南島正重（計 14 名）

議 題：

1. 前回（2022 年度第 6 回）議事録（案）の確認

2. 2023 年度常務委員会の開催形態について（伊藤）

基本的には Zoom による Web 会議とし，必要に応じて対面と Zoom によるハイブリッド会議を開催することとする。

3. 国際文献社との業務委託契約について（伊藤）

これまで，別刷請求手数料・超過頁請求手数料の請求については，入金確認業務，および学会会計への報告業務に関して役割分担や業務単価が明確にされていなかった。今回は，それを改め，同業務を国際文献社への委託業務とし，単価も明文化した上で，学会暦 2023 年度の業務委託契約を結ぶこととした。なお，それ以外については，昨年度までの委託業務項目・単価を踏襲することとした。

4. 若手優秀発表賞について（上栗）

若手優秀発表賞審査委員（4 名）による厳正なる審査の結果，2023 年度全国地学教育研究大会・日本地学教育学会第 77 回全国大会（滋賀・大津大会）における若手優秀発表賞は以下の通りとし，表彰することとした。

発表者：飯田和也会員

発表題名：防災教育における 3DCG 教材の作成

5. 『地学教育』掲載図の使用許可申請について（上栗・伊藤）

（株）土木工学社『トンネルと地下』誌（令和 5 年（2023 年）12 月号掲載予定）への『地学教育』掲載図の引用許可依頼（一件）については，引用論文名・雑誌名等の書誌情報を明記する条件で認めることとした。

6. 大分大会の準備状況について（三次）

2024 年度全国地学教育研究大会・日本地学教育学会第 78 回全国大会（大分大会）の準

備状況について報告があった。日程・会場等については、以下の通り決定済みである。

日程：2024年8月18日（日）～19日（月）

会場：J:COM ホルトホール大分

7. 全国大会支援策検討プロジェクトチームについて（伊藤・澤口）

2022年第6回常務委員会において、全国大会の現地実行委員会の常務軽減を目的として、常務委員会内に全国大会支援策検討プロジェクトチームを置くことが決定された。今回は、これまでの活動と今後の予定について紹介がなされた。

8. 『みんなの地学』の編集委員会委員の追加について（廣木）

2023年度みんなの地学編集委員会委員に和歌山大学富田晃彦氏を追加することが提案され了承された。

9. J-Stage を介した『地学教育』『みんなの地学』の公開指針について（伊藤・上栗・廣木）

2023年1月～3月に実施したJ-Stageを介した『地学教育』の公開指針アンケート結果について概略の報告があった。また、本件に関するこれまでの議論の流れを確認するとともに、今後の予定について議論した。結果、アンケート結果の概要を学会のウェブサイトで公表すること、学会のNL上でアンケートの概要および常務委員会における議論を紹介していくことなど確認された。

10. 支部長選出について（伊藤・澤口）

日本地学教育学会第77回全国大会（滋賀・大津大会）中の総会で承認された各支部からの支部長の選出を逐次進めていくことが確認された。

11. 滋賀大会の開催報告について（藤岡）

2023年度全国地学教育研究大会・日本地学教育学会第77回全国大会（滋賀・大津大会）について報告がなされた。今後、会計報告、『みんなの地学』第5号（2024年6月発行予定）誌上における開催報告がなされる旨、確認された。

12. 会勢および会計について（中林）

入会者は正会員6名および学生会員1名、物故者は正会員1名、退会者は正会員2名であった。会員種別変更は、正会員からシニア会員が6名、正会員から正会員・冊子体購読が2名、学生会員から正会員が2名、シニア会員からシニア会員・冊子体購読が1名、正会員・冊子体購読から正会員が1名、シニア会員・冊子体購読からシニア会員が1名であった。2023年度末退会予定者は、正会員3名、購読有料会員1団体である。滞納5年目にあたる9名を除籍処分とした。

*正会員 392, 購読有料会員 22, 購読無料会員 23, 学生 7, 在外 0, シニア会員 75,
名誉 3: 合計 522.

13. その他

なし

報 告:

1. 各種委員会報告

1) 地学教育編集委員会 (上栗)

第 76 巻第 1・2 合併号については公開に向け編集が進行している。また第 76 巻第 3 号用の原稿も集まりつつある。

2) みんなの地学編集委員会 (廣木)

『みんなの地学』第 5 号の一般原稿募集を開始した旨, 「地学教育学会ニュースレター 2023 年 9 月 19 日号」で会員へ広報した。第 5 号の特集テーマは“地学オリンピック”とし, 4 名に原稿を依頼した。学会の年度内発行に向け, 締め切りをこれまでより 1 ヶ月早い 12 月末日とした。

2. その他

川村教一会長より, 2023 年 10 月 22 日 (日) 開催予定のオンラインシンポジウムについて紹介があった。